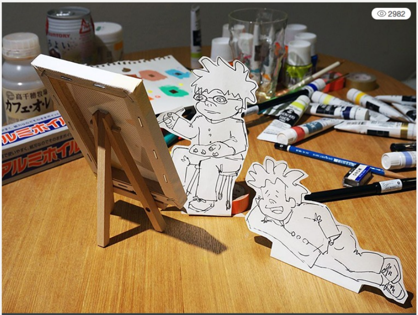


1. たにぐち部長の美術部3D「第一話　部長、キャンバスを貼る（前編）」

谷口暁彦 (ID149)
公認maker　2014/05/19

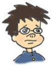
★ 1

いいね！ 105　シェア　ツイート　B! ブックマーク 8

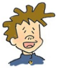
第一話　部長、キャンバスを貼る（前編）

ここは埼玉のとある高校。そこに部員がたった2名の美術部がありました。 部長のたにぐちと、部員のひろしがなんとなく美術の勉強をしていきます。

登場人物



高校３年生。美術に興味が無かったのに急に美大進学を目指す。ちょっと理屈っぽい。



高校２年生。チャラい。

部長、キャンバスを張る

› 谷口暁彦

http://okikata.org 作家。　インスタレーション、パフォーマンス、ネットアート、彫刻、映...

3. たにぐち部長の美術部3D「第二話　部長、彫刻を作る（前編）」

2. たにぐち部長の美術部3D「第一話　部長、キャンバスを貼る（後編）」

配信リスト

たにぐち部長の美術部3D

3. たにぐち部長の美術部3D「第二話　部長、彫刻を作る（前編）」

2. たにぐち部長の美術部3D「第一話　部長、キャンバスを貼る（後編）」

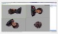
タグ

3D　制作　ハウツー

タグを編集

関連記事

Open 3D Model Viewerのおすすめ設定



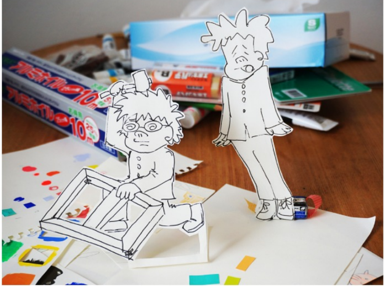
テクスチャー付きの3Dデータを開く方法

コーヒー焙煎機の開発物語　＃2

一緒に読まれている記事

2. たにぐち部長の美術部3D「第一話　部長、キャンバスを貼る（後編）」

3. たにぐち部長の美術部3D「第二話　部長、彫刻を作る（前編）」



部長〜　なに作ってんすか？それ家具かなんかっすか？テーブル？

テーブル（table）じゃなくてタブロー（tableau）だよ。お前、美術部なのにキャンパスも知らないのか。

えー！キャンパスってそうやって作るんっすか。まじ知らなかったっす。つか部長、絵とか描くんすか？

実は俺、美大を受験することにしたんだ。

うわマジっすか。え、でも今まで部長ぜんぜん絵とか描いてなかったじゃないすか。いつもパソコンでマインスイーパーしてたじゃないすか！大丈夫なんすか？

だから最近、美術の勉強をしているんだよ。

え、でも今どき絵画とかダサくないすか？パソコンでプログラミングしてインタラクティブなメディアアートとか作ったほうがモテるっしょ。

IT彫刻ラボ（1）「ドット絵彫刻を作る」

DMM.makeのサービス

DMM.make
でできること ▶

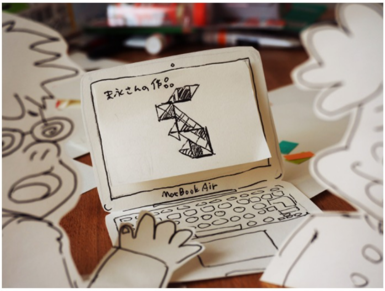
つくりたいもの、売りたいもの、ネットから3Dプリント
DMM 3Dプリント

バーカバーカ。お前みたいにチャラいやつばっかりだから最近●●●●●みたいな●●●●が●●●●●されて●●●●●●●●●んだよまったく！

ちょっ。。何に対して怒ってるんすか。。

はあ…　ともかく、キャンバスに描くことでもまだまだ面白い作品を作る事は出来ると思うんだ。ちょっとお前に俺の好きなアーティストの作品をいくつか見せてやるよ

いろいろなキャンバス



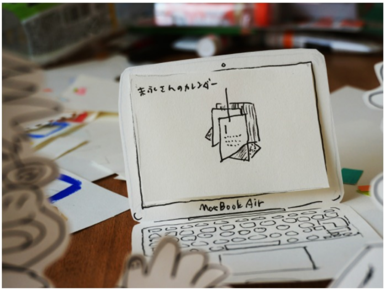
http://www.fumisue.sakura.ne.jp/works.html

例えば、末永史尚さんは、「タングラムペインティング」っていう作品を制作してるんだ。タングラムっていうのは、一つの正方形をいくつかの四角形と三角形に分割したピースから出来ているパズルなんだ。それを並び替えることで様々な文字や動物のシルエットを作れる。末永さんの作品も、キャンバス（パネル）がタングラムのように分割されているから、普通のキャンバスと違って、様々な形に組み替えて展示することができるんだ。

え一面白いっすね〜

だろ？シェイプドキャンバス（矩形以外のキャンバス）と違ってタングラムだから、展示されている形だけでなく、鑑賞者が頭の中で他の形を想像することができる余地もある。あと、末永さんがデザインしたカレンダーがあって、これも面白いんだ。「komagata」って名前のカレンダーで、ページがマンガのコマのような形をしているんだ。その1コマ1コマが彩色され、カレン

ダーのページになってる。だから毎月ページをめくるごとに様々な色と形が構成されるようになっているんだ。

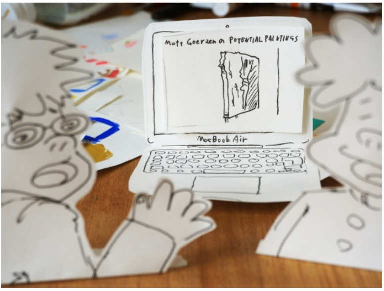


http://www.fumisue.sakura.ne.jp/komagata2013.html

このページの重なり具合かっちょいいっすね。季節の変化とともにカレンダー自体の雰囲気が変わってくのもナイスっすね。

次に、Matt Goerzenさんの作品を見せよう。彼は実際のキャンバスに絵を描いていないんだけど、一貫してキャンバスを問題にした作品を制作しているんだ。

どういうことっすか？


Matt Goerzen の POTENTIAL PAINTINGS
MacBook Air

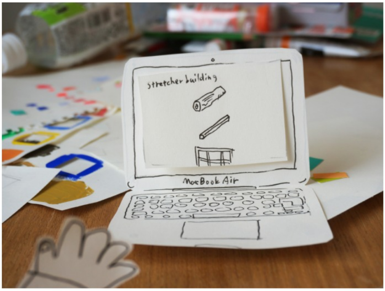
http://www.mattgoerzen.com/paintings/paintings.html

例えばこの「POTENTIAL PAINTINGS」っていう作品のシリーズ、一見すると普通にいい感じ

の抽象絵画に見えるけど、絵じゃなくて、3Dソフトで制作したCGなんだ。

ええ！？キャンバスも3Dなんですか？

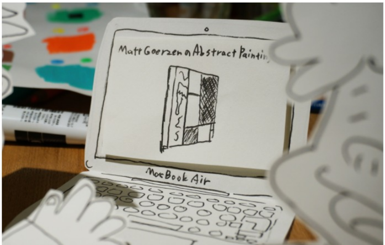
そう。わざわざ3Dソフト上でキャンバスを組み立てて、そのバーチャルなキャンバスに絵を描いているんだ。つまり、すべてコンピュータの中で制作された絵画なんだ。彼のサイトの「stretcher building」というページにバーチャルなキャンバスを貼るプロセスがgifアニメで紹介されているよ。

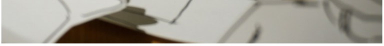


http://www.mattgoerzen.com/stretcherbuilding.html

？？？？木から切り出しているんですか？？？コンピュータの中なのに？？

本当にこんな風にバーチャルなキャンバスを作ってるわけではないよ。実際には3Dソフト上でキャンバスっぽい板を作って、そこに本物のキャンバスのテクスチャーを貼付けて作っているはずだ。これは半ば冗談みたいな作品だけど、この可笑しさの中に彼のコンセプトがすごく明快に出ていると思う。同じ手法で過去の有名な画家達の作品を3Dで再現して、パロディっぽくリミックスした作品もある。デ・クーニングの作品をモンドリアンで塗りつぶした作品とか、ニスの光沢でテカテカに光っちゃってるロスコとか（笑）

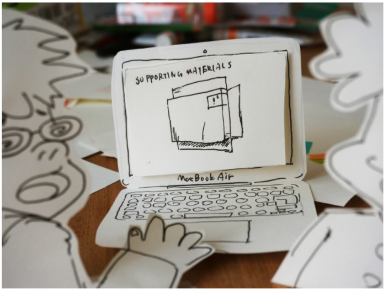

Matt Goerzen の Abstract Paintin
MacBook Air



http://www.mattgoerzen.com/paintings+.html

へー。CG独特のリアルさがあって変な感じがしますね。純粋に視覚情報しかないお化けみたいな。

あと、最近の 「SUPPORTING MATERIALS」っていうシリーズも面白い。



http://www.mattgoerzen.com/coatcheck/

あれ？木枠や、真っ白なキャンパスが展示されてますね。

でもよく見ると、本物のキャンパスじゃないんだ。キャンパスや木枠のテクスチャが印刷されたキャンパス布を、箱形に折って作ったハリボテなんだ。つまり、さっきのバーチャルなキャンパスを作るときと同じ作業を、現実の空間で行ってるわけだ。

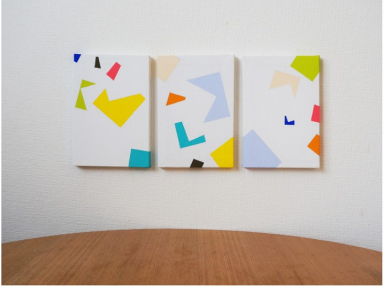
うわーメタメタだー。。。よく見るとなんか四方にはみ出てる場所がありますね。

そう、はみ出た部分は、そのキャンパスが壁に掛けられていたときの壁のテクスチャなんだ。壁の表面に落ちたキャンパスの影まで映っている。この作品は、キャンパスという支持体（SUPPORTING MATERIALS）自体を描いた、一種のイリュージョンとも言えるんじゃないかな。

へー。（何言ってるんかわからん）ところで、部長はどんな絵を描こうとしてるんですか？

それはね・・・

-（数日後）-



絵が出来たー！

うわー。（なんだこれ...）

次回へつづく

参考にしてくれた記事

記事が登録されていません。
この記事を参考にして、新しく記事を投稿しよう！

投稿する

いいね！ 105 シェア ツイート B! ブックマーク 8

この記事を報告する › 違反について

コメント4件 並び替え 古い順

コメントを追加...

Mutsuo Matsuhashi · 勤務先: 株式会社ポール
いいぜ
いいね！ · 返信 · 2014年5月19日 1:05

Noriaki Ikeda ·
次回も楽しみ。
いいね！ · 返信 · 2014年5月19日 2:37

Chie Taniguchi · 武蔵野美術大学
次回も乞うご期待！
いいね！ · 返信 · 👍 1 · 2014年5月19日 5:14

Masakazu Tks Takasu · Maker Faire Shenzhen Organizer
これはアート的なサーベイ、中垣君、落合君と並べて読みたい
いいね！ · 返信 · 2014年5月21日 3:16

Facebook Comments Plugin

Facebookで共有

DMM.make
5,852 いいね！の数

このページに「いいね！」　詳しくはこちら

「いいね！」した友達はまだいません

Copyright since 1998 DMM All Rights Reserved.